



飛騨っ子

令和3年11月12日 発行 NO.9
飛騨県事務所 振興防災課 振興防災係
家庭教育推進専門職：水口 悟
TEL：0577-33-1111（内線235）
E-mail：mizuguchi-satoru@pref.gifu.lg.jp

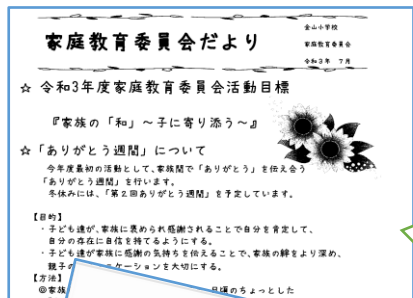


「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の工夫

I 下呂市立金山小学校（夏休み 在宅取組型家庭教育学級） 思いやり 家族の大切さ

・新たなスタート

今年度、金山地区の4つの小学校が統合し、新たなスタートを切りました。もちろんPTA家庭教育委員会も、0からのスタートとなりました。自分たちで何をやるかを考えてつくっていくことは、大変だったけれどもやりがいもあったと役員の方々が言われました。役員で意見を出し合いながら、今家庭で大切にしたいことについてテーマと目的を明らかにし進められたことがすばらしいです。



・「ありがとう」週間の実践



◆令和3年度 家庭教育委員会活動

【テーマ】『家族の「和」～子に寄り添う』

【目的】・子どもたちが家族に褒められ感謝されることで、自分を肯定し自分の存在に自信を持てるようにする。

・子どもたちが家族に感謝の気持ちを伝えることで、家族の絆をより深め親子のコミュニケーションを大切にする。



「ありがとう!」というメッセージは、新たにスタートする4つの学校に対する思いでもありすてきてです。また、親子で「ありがとう」という言葉を通して感謝の気持ちを伝え合うというテーマ設定は、どの家庭も取り組みやすく様々な家庭がある中でも無理のない取組につながりました。

・感想



<2年生の保護者>

「ありがとう」という言葉を文字や声にすることで、改めて心があたたまり、大切な一言だなあと感じる事ができました!! 子どもも「ありがとう」という一言で笑顔になり、親子・家族みんなで取り組みました。

<5年生のお子さん>

いつも家族に何かしてもらっても、「ありがとう」とあまり言えないので、感謝の気持ちを伝えられてよかったです。

統合したばかりの学校の PTA 活動が見事にスタートしました。家庭教育委員会の皆さんが挑戦された「ありがとう週間」は、各家庭の和をつくとともに新たな金山小学校の子どもたちの和となることと信じています。

2 下呂市立萩原小学校（夏休み 在宅取組型家庭教育学級） 思いやり 家族の大切さ

萩原小学校PTA会員の皆様
令和3年7月吉日
PTA会長 校長 母親委員会

あすなろっこ活動実施のお願い

日頃よりPTA活動にご理解ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。さて本年度も「あすなろっこ活動」を2回計画しております。ご協力をお願いいたします。
1回目は夏休み期間中です。「いっしょに家事をする」時間をつくりましょう。

あすなろっこ活動
『いっしょに家事をしてみよう』
期間 夏休み中

例えば 食事に関すること 靴立を決めて買い物に行く
野菜を洗う、皮むきなど下ごしらえ
調理/配膳/後片付け/etc

掃除に関すること 家の中で玄関、お風呂、リビングなど
いっしょに一ヶ所を掃除

洗濯に関すること 洗う前の仕分け、洗ったものを干す
乾いたものをたたんでしまう

お子さんの出来ること(出来るようなこと)に合わせて
活躍出来る場面を作ってあげてください。

活動内容を「あすなろっこ活動 アンケート」に記入し、8月26日に担任の先生に提出してください。

◆令和3年度 母親委員会活動

あすなろっこ活動 『いっしょに家事をしてみよう』

例) 食事に関すること 掃除に関すること 洗濯に関すること

・あすなろっこ活動の見直し

これまで母親委員会では、あすなろっこ活動として ①南ひだ健康道場体験学習(夏休み 希望制) ②あすなろっこシェフ ③おにぎりの日 の3つに取り組んできましたが、コロナ禍により活動の変更を迫られ見直しが図られました。

・課題に向き合う母親委員会

唯一継続できそうな ②あすなろっこシェフは長い間、夏休み中の活動として定着していたものです。親子で料理に取り組み、その体験を感想とともに絵または写真を添付して提出するものでした。

学級ごとに掲示し皆が見られるようにしていましたので、見栄えのよい写真中心のレポートとなりがちで、親の負担が増えていきました。また、料理に限定されていたことで母親中心の活動になっていました。

家族の誰もが参加しやすく、子ども主体で取り組む活動に改善していきたいという強い願いのもと、R2年度より今の活動になりました。



・母親委員会 役員の声

役員の仕事は大変ですが、提出されたものを見るとたくさんのよいコメントがあり、嬉しい気持ちになりました。家事をがんばった子どもへの感謝、またいつもやってくれている家族への感謝の思いが、感想として多く寄せられており、役員を務めることで本校の親子のすてきな姿を知ることができました。

令和3年9月発行
萩原小学校PTA母親委員会

母親委員だより

さわやかな秋高を感じる頃となりました。日頃より母親委員の活動にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。
いまだ終息の見えないコロナ禍と長雨で子供たちの行動は制限され、元気をもて戻ってしまった夏休みだつと思えます。そんな中、実施して報告いただきましたあすなろっこ活動のアンケートをまとめたのでご一読ください。

1.誰と活動しましたか？

お母さん	63%
お父さん	10%
お友達	9%
きょうだい	8%
祖父母	2%
その他	2%

2.どんな活動ですか？

料理	42%
掃除	32%
洗濯	22%
その他	7%

作業内容

○料理
ゆきそば、チャーハン、コロッケ、ハンバーグ、カレー、うどん、みそ汁、芋けんぴ、ぎょうざ、たこ焼き、ホットケーキ、ケーキ、マフィン、アイシングクッキー、マカロン、おなら餅、米を炊く、野菜炒め、みそ汁、家族分の靴はみたく洗濯、洗濯機、洗濯機、洗濯機、洗濯機

○掃除
玄関、お風呂、廊下、床拭き、モップがけ、部屋の片付け、庭掃除、草取り、水筒掃除、墓掃除

○洗濯
仕分け、洗濯機をまわす、干す、とりこむ、たたむ、片付ける
部分的に手では一週の洗いを全部、靴を洗う

○その他
机を拭く、靴を洗う、洗濯、ゴミ出し、布団敷き、椅子の掃除、BBQの火起こし、父のズボンの文おし、きょうだいの世話、生き物の世話、指作業 など

<子どもたちの感想>

・おばあちゃんたちと一緒にやっていると、上手にできるコツを教えてくれるから楽しい。
・家庭科の授業で習ったことが発揮できて嬉しい。
・米を洗った。慣れてくると簡単だった。これからは親に任せずにやっていきたい。

<保護者の感想>

・以前よりも活動の幅が広がり参加しやすくなった。
・がんばってやってくれた後の嬉しそうな顔が印象的だった。
・洗濯物をきれいにたためずかなり苦労していたが、諦めず何度も頑張っている姿が可愛かった。
・大雨の影響で水路にたまった土砂を自分から「掃除をする」と言い、近所の方と一緒に作業した。

変えることは簡単なことではありません。しかし、昨年度より母親委員会の皆さんが活動を見直し、本来あるべき内容に方向付けされたことに大きな値打ちがあります。2回目(冬休み)の活動も楽しみです。

